

# 平成22年度 第27回ニッサングリーンカップ山梨県少年サッカー選手権大会 開催要項

主催 山梨日日新聞社、山梨放送  
後援 (社) 山梨県サッカー協会  
協賛 甲斐日産自動車、日産プリンス山梨販売  
日産部品中央販売、日産カーライフイン山梨  
主管 (社) 山梨県サッカー協会 4種少年委員会

- 開催日 平成23年2月13日(日)、19日(土)、20日(日)、26日(土・予備日)、27日(日)
- 日程  
2月13日 開会式(8:30、小瀬球技場)、予選リーグ1日目(甲府・峡中)  
19日 予選リーグ2日目(甲府・峡中・峡東)  
20日 決勝トーナメント(小瀬球技場・運営峡北・甲府)  
26日 決勝トーナメント予備日(同上)  
27日 準決勝・決勝(小瀬補助競技場、役員集合8:00)、閉会式
- 参加資格 ①平成22年度日本サッカー協会4種登録済みの選手であること。  
②スポーツ傷害保険に加入済みの選手であること。
- 大会規則  
①平成22年度日本サッカー協会競技規則による。  
②交代選手は7名までとし、ベンチ入り人数は制限しない。自由な交代を適用し、リエントリーを認める。交代票は使わずにピブスで代用する。  
③全試合メンバー表を提出する。(試合開始30分前までに)  
④ベンチ入り指導者は3名までとし、試合中の指示は一人(特定ではない)が立って行う。  
⑤ベンチサイドは組み合わせ表の番号の小さいチームがピッチに向かって左側。  
⑥選手証の提示を必要とする。第1・2日は会場当番チームがメンバー表に記載された氏名を選手証と照合(1試合目のみ・照合後直ちに返却)し、3日目以降はメンバー表及び選手本人を選手証と照合(全試合)する。  
**選手証に不備(不携帯、写真不貼付等)があった場合は、当該選手またはチームは試合に出場できない。**  
⑦退場処分または累積警告3回を受けた選手は、次の1試合出場停止とする。審判報告書を使用して次の試合の審判に申し送る。  
⑧シューズは固定式ポイントとし、すね当てを着用すること。
- 試合方法  
①出場チームを16パートに分け、5チームまたは6チームごとの予選リーグを行う。その際、秋季大会までの成績を元に第1シードから第8シードまでを各パートに割り振る。次に予選リーグ各パート1位による決勝トーナメントを行い、優勝を決定する。1日目・2日目は、予選リーグ。3日目は、決勝トーナメント1回戦と準々決勝。最終日は、準決勝と決勝を行う。  
②試合時間は、20分-5分-20分(予選リーグの6チームのパートは15分-5分-15分)とし、トーナメント戦で同点の時は5分2回の延長戦を行い、なお決しない場合はPK戦とする。  
③リーグ戦での順位決定は、(1)勝点(勝=3、分=1、敗=0)、(2)得失点差、(3)総得点、(4)直接対戦、(5)抽選、の順による。不戦敗は、0対5の扱いとする。  
④試合球は4号検定皮製手縫いボールを使用する。(3日目以降は協会準備)  
⑤審判は、各チーム必ず2名帯同し、審判着を上下着用しワッペンをつける。**審判証(写真貼付)の提示を必要とする。**リーグ戦においては別表割当てによる。第3日の主審・第4審判は審判部が担当し副審は前の試合のチームが行う(第1試合は副審も審判部)。最終日は審判部が担当する。  
⑥雨天実施とする。  
⑦降雪等で試合実施が不可能な場合は、次のように対応する。  
ア、第1日が実施できないときは、別に抽選したトーナメント表に従い、全試合をトーナメント戦方式に変更(初日15分ハーフ、他20分ハーフ)し、開催予定日を順延(19日から)して行う。  
イ、第1日が実施できない場合、開会式は中止とする。  
ウ、第2日以降の開催日の中で実施できないことが生じた場合の実施方法については理事会において別途定める。  
エ、大会初日中止・延期の連絡は、当日朝6時55分のYBSラジオ放送による(遠方のチームには早朝に電話連絡)。第2日以降は、各チームに電話連絡する。  
オ、グラウンドの雪かきをする場合は、各チームとも試合をする会場を分担する。
- その他 ①開閉式の運営は主催者による。  
②**会場責任者は、試合結果を下記に連絡すること。(午後4時まで)**

鈴木和幸(広報部長) FAX 055-251-7164

③問い合わせ先	委員長	石原 幸周	090-4950-2300
	甲府会場責任者	志村 祐	090-7412-7692
	峡中会場責任者	内田 淳	090-4136-7919
	峡東会場責任者	高山洋平	090-2758-0716
	事業運営部長	三科健二郎	090-2255-1595